



本校のICT取組方針

ICT機器を効果的に活用して、一人一人に考える力を身につけさせる

生徒による主体的な取組

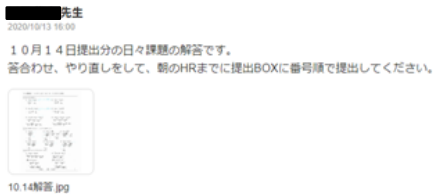
○パソコンやタブレットを用いて、個人やグループで探究活動を行っています。



○苦手な単元や伸ばしたい単元の学習動画を自分で選んで視聴することで、学び直しや学力向上に繋がっています。



○日々課題や長期休業中の課題をClassiで配信し、家庭学習の習慣の定着に繋がっています。



対話的な取組

○自ら探究したことや学んだことをまとめ、スクリーンを使って発表し、クラスや学年全体で共有しています。



○臨時休校中は、Classiのアンケート調査機能を利用して健康調査や進路希望調査を行い、後の指導に役立てています。

設問1 現時点での、卒業後の進路希望について教えてください。(複数選択可)



進路群1	28人(15.6%)	大学進学 (国公立)
進路群2	32人(17.4%)	大学進学 (私立)
進路群3	8人(4.3%)	短期大学進学
進路群4	31人(16.8%)	専門学校
進路群5	36人(19.6%)	就職
進路群6	12人(6.5%)	公務員
進路群7	0人(0.0%)	その他
進路群8	12人(6.5%)	未定
未回答	24人(13.0%)	

○休校中は、オンライン授業を行いました。授業後は、受講した生徒全員に感想や質問を送ってもらいました。

授業改善

○視覚的・聴覚的に理解を促し、生徒の意欲・関心を高められるように工夫しています。

○ICT機器を使用することで、教師が説明をする時間を短縮し、生徒が主体的に考える時間を創出しています。

ICT環境

○ICTを使用する際は、学校ポータルを利用し、事前に予約することで、確実に授業で使用できる環境を整えています。

○生徒用パソコン40台、タブレット端末40台を完備しています。

○プロジェクター、パソコン、スクリーン、ブルーレイプレーヤー、スピーカーが一体化した移動式ワゴンを6台配置しています。

成果

○ICT機器を使うことで、71%の生徒が授業が分かりやすくなった、53%の生徒が家庭学習に良い影響が出たと回答しました。

○50%の生徒がICT機器を使うことで家庭意欲が向上したと回答しました。

○教師の授業づくりに対する意識の変化が見られました。

課題

○教科内でデータ作成を分担し、情報技術の共有を図る。

○主体的・対話的な深い学びを実現させるためのICT機器を用いた授業改善のための継続的な研修の実施を立案し、実施する。